



2020年5月22日

各 位

会 社 名 株式会社電業社機械製作所
代表者名 代表取締役社長 村林秀晃
(コード番号 6365 東証第2部)
問合せ先 取締役上席常務執行役員
管理本部長 彦坂典男
(TEL 055-975-8221)

2020年3月期通期連結決算発表の日程及び第85回定時株主総会の延期 並びに剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年3月期通期連結決算発表の日程及び第85回定時株主総会の延期並びに2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当（増配）について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結決算発表の日程について

2020年4月15日公表の「2020年3月期決算発表の延期に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、新型コロナウイルスの感染拡大により、インドにおいて実施された全土封鎖の影響を受けて、当社のインド連結子会社における決算作業及び監査等に遅延が生じていることから、2020年3月期連結決算発表を延期することとし、延期後の発表日は未定としておりました。

このたび、インド連結子会社の決算作業等が進捗し、連結決算手続き完了への目処が立ったことから、2020年6月17日付での決算発表を決定しましたので、お知らせいたします。

・発表日： 2020年6月17日（水）

2. 第85回定時株主総会の延期について

上記1に記載のとおり、インド連結子会社の決算作業等に遅延が生じたことにより、当社定款に定める2020年3月31日を基準日とした定時株主総会の開催が困難と判断し、延期することといたしました。

(1) 定時株主総会の開催概要等

①定時株主総会に係る基準日の変更等

当社は、定款第12条の規定にかかわらず、第85回定時株主総会において議決権を行使することができる株主を確定するため、以下のとおり基準日を定め、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主をもって、その議決権を行使することができる株主といたします。

- a. 基準日： 2020年6月15日（月曜日）
- b. 公告日： 2020年5月29日（金曜日）
- c. 公告方法： 電子公告（当社ウェブサイトに掲載いたします。）

<http://www.dmw.co.jp/ir/public-notice.html>

②定時株主総会の開催概要

第85回定時株主総会の開催は、2020年7月下旬を予定しております。

具体的な開催日時、開催場所、目的事項等の詳細につきましては、株主総会招集ご通知等によってお知らせいたします。

3. 剰余金の配当（増配）について

（1）配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2019年11月14日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基 準 日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	45円00銭	42円50銭	40円00銭
配当金総額	193百万円	—	172百万円
効力発生日	2020年6月30日	—	2019年6月28日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）理由

当社は、従来から安定的な経営成績の確保と経営基盤の維持増強に努めつつ、株主の皆様への利益還元につきましては、安定的な配当をすることを基本方針としております。

当期末の配当につきましては、2020年3月期の通期業績予想を概ね達成できる見込みとなったこと並びに今後の事業展開等を総合的に勘案し、第2四半期決算発表時（2019年11月14日）の前回予想から2円50銭増配の1株当たり45円といたします。なお、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、1株当たり85円となり、前期（2019年3月期）実績から5円増配となります。

（参考）年間配当の内訳

基 準 日	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績／予定 (2020年3月期)	40円00銭	45円00銭	85円00銭
前期実績 (2019年3月期)	40円00銭	40円00銭	80円00銭

4. 新型コロナウイルスの感染拡大による当社事業活動への影響と対応状況

当社グループでは、毎朝の検温、マスク着用、不要不急の外出、出張、会議、イベント参加等の延期や自粛、Web会議・電話会議の積極活用等を行うとともに、主に緊急事態宣言対象地域の事業所においてテレワーク（在宅勤務）等を実施し、従業員並びに顧客及び取引先の安全と健康に最大限配慮し、事業を継続しています。

新型コロナウイルスの感染拡大による生産活動への影響については、現時点においては、当社三島事業所（静岡県三島市）における影響は軽微にとどまっています。インド連結子会社の工場（マハラシュトラ州プネ市）では、現地政府の方針により3月20日以降、稼働を停止しております。インド全土を対象とする封鎖は継続されていますが、一部規制緩和により、5月4日以降、稼働再開に向けた準備を始めています。

今後の新型コロナウイルスの感染拡大の経過によっては、当社グループ、顧客、取引先における事業活動の制限等の影響により、当社グループの業績等に影響が生じる可能性があります。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上